

I SMS 筆記試験の構成

1. 基本的な考え方

- (1) 試験構成としては大項目で 4 題。選択的設問、空欄補充設問、小記述設問、総合記述設問の 4 構成。
- (2) 出題範囲は TJ230 II 章で要求している枠組みで、以下も含む
 - ・ 認定機関 (ISMS-AC) が認証希望企業向けに公開している情報 (事前周知すべきレベル)
 - ・ 対象規格 JIS Q27001、JIS Q 27000、JIS Q19011、JIS Q17021-1、JIS Q 27006、JIS Q 27002

2. 試験項目

- (1) Section1 : (20 点)
 - ・ 方 式 : 5 肢から正解を一つ選択
 - ・ 出 題 数 : 10 問
 - ・ 出題範囲 : JIS Q 27001、JIS Q 27000、JIS Q 19011、JIS Q 17021-1、JIS Q 27006、JIS Q 27002
 - ・ 解答方法 : 出題範囲の文書の内容について正しいものを選択する。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。
- (2) Section2 : (25 点)
 - ・ 方 式 : 用語空欄補充
 - ・ 出 題 数 : 10 問
 - ・ 出題範囲 : JIS Q 27001、JIS Q 27000、JIS Q 19011、JIS Q 17021-1、JIS Q 27006、JIS Q 27002
 - ・ 解答方法 : 出題範囲の文書内容 (審査員として理解しておいてほしい箇所) について、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。
- (3) Section3 : (22 点)
 - ・ 方 式 : 設問に対して解答を記述
 - ・ 出 題 数 : 3 問
 - ・ 出題範囲 : JIS Q 27001 規格本文、JIS Q19011、JIS Q17021-1、JIS Q 27006、JIS Q 27002
 - ・ 解答方法 : 出題範囲の文書に規定されている事項について基本的内容を説明する。対象規格の要求事項を理解し、且つ、具体事例を挙げて説明する必要がある。審査員になった際に特に関係する項目を基本にしている。
- (4) Section4 : (33 点)
 - ・ 方 式 : リスク検出、管理策記述、不適合報告、改善の機会記述
 - ・ 出 題 数 : 3 問
 - ・ 出題範囲 : JIS Q27001 規格本文、管理策
 - ・ 解答方法 : フロア図などからリスクを認識できること。リスクに対する管理策を挙げられること。状況説明から不適合報告書、改善の機会が記述できること。

3. 採点の考え方

100 点満点で Section 問題ごとの点数 (科目不合格あり) と総合点を加味した評価を行う。

Section 問題ごと 50%以上合格、かつ総合点 70%以上

Section1	択一的設問	20 点 (科目不合格 9 点以下)
Section2	空欄補充設問	25 点 (科目不合格 12 点以下)
Section3	小記述設問	22 点 (科目不合格 10 点以下)
Section4	総合記述設問	33 点 (科目不合格 16 点以下)